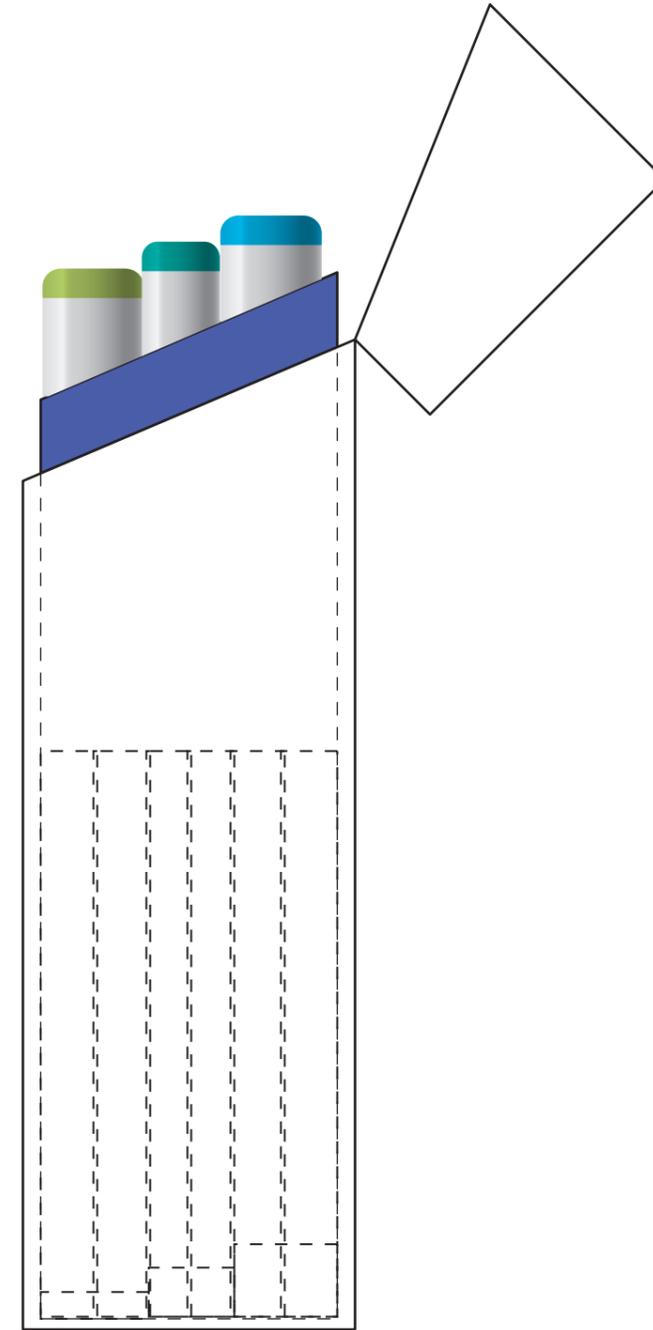
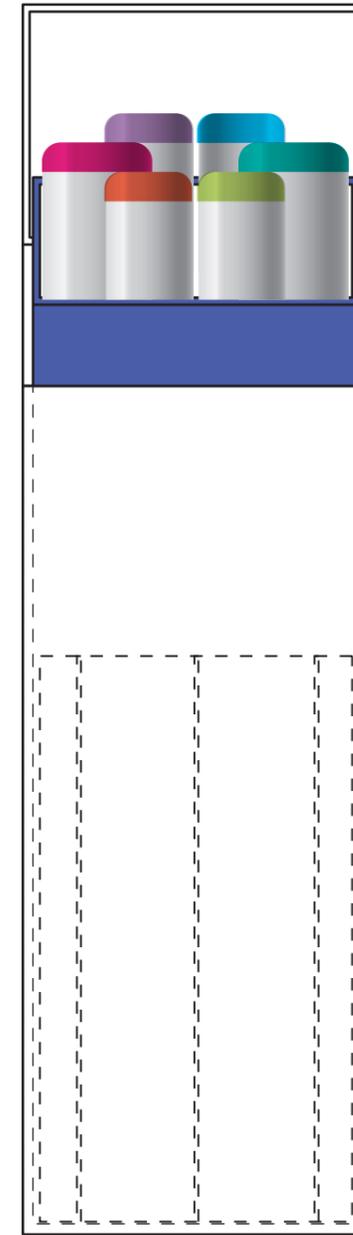
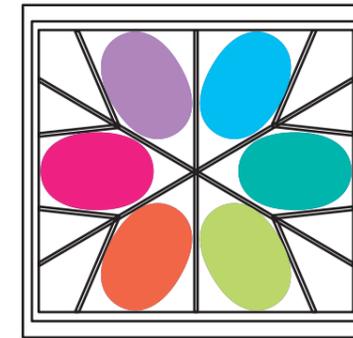
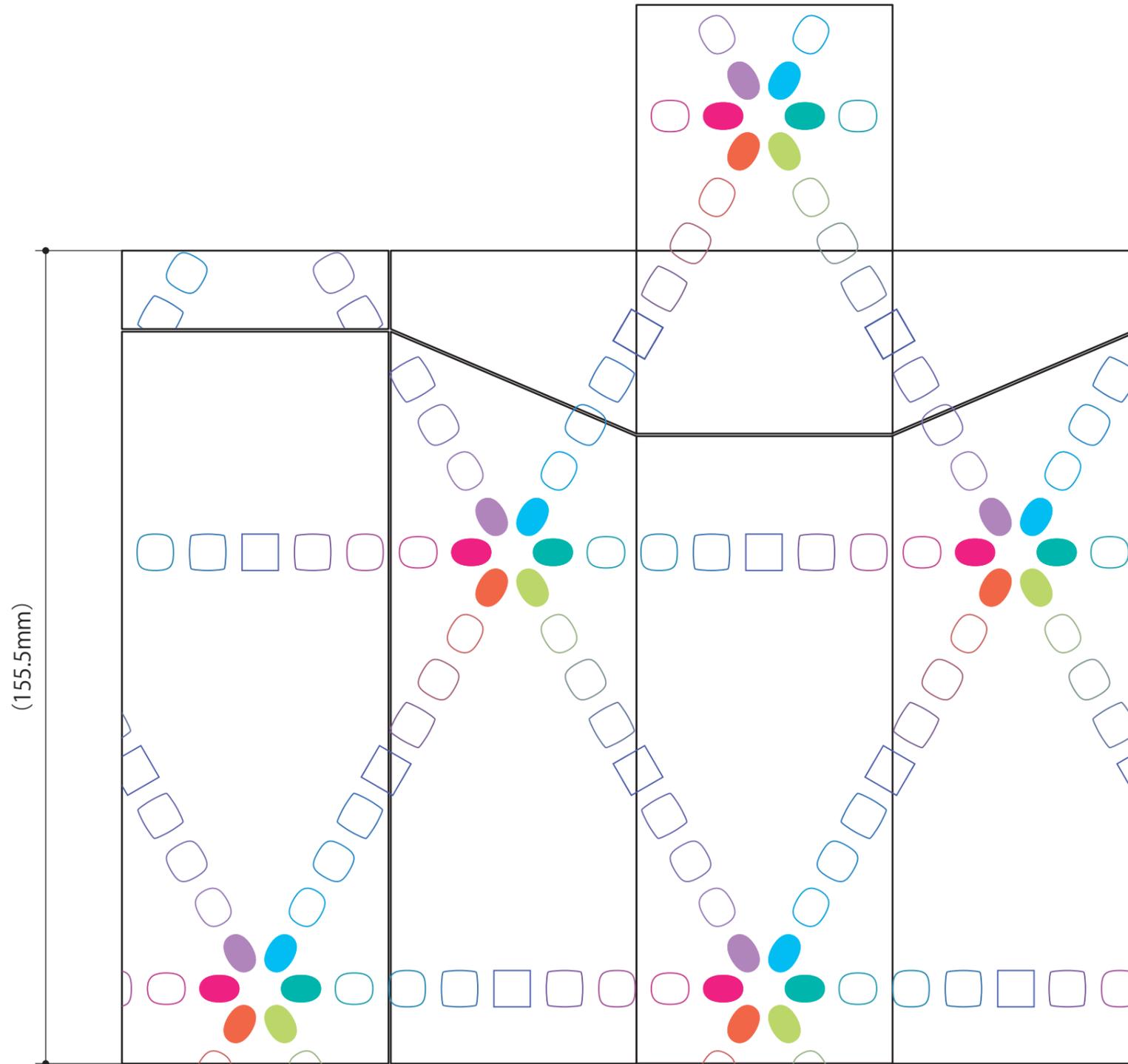


■コピックケース : 斜めヒンジ式-拡張

※A3用紙に拡大縮小しないで印刷した場合に原寸サイズとなる

※デザイン決定後、コピック格納サイズに合わせて微修正があります(現在の想定はコピックスケッチ6本)



カラー部分はUV厚盛印刷
+エンボス加工を希望





■コピックケース : デザインの趣旨

※デザインの趣旨を文章や画像を用いて、簡潔に示してください。

デザインコンセプト:コピックスケッチが花になる花束ケース

本案は、コピック本体が正六角形の対角線上に沿って立体的に並ぶような設計とすることで、ヒンジを開けた際にコピック本体が花のように現れる花束ケースである。

技術の人間化を、「人に合わせてより使いやすく形を設計することで、豊かな生活を創ること」であると解釈した。

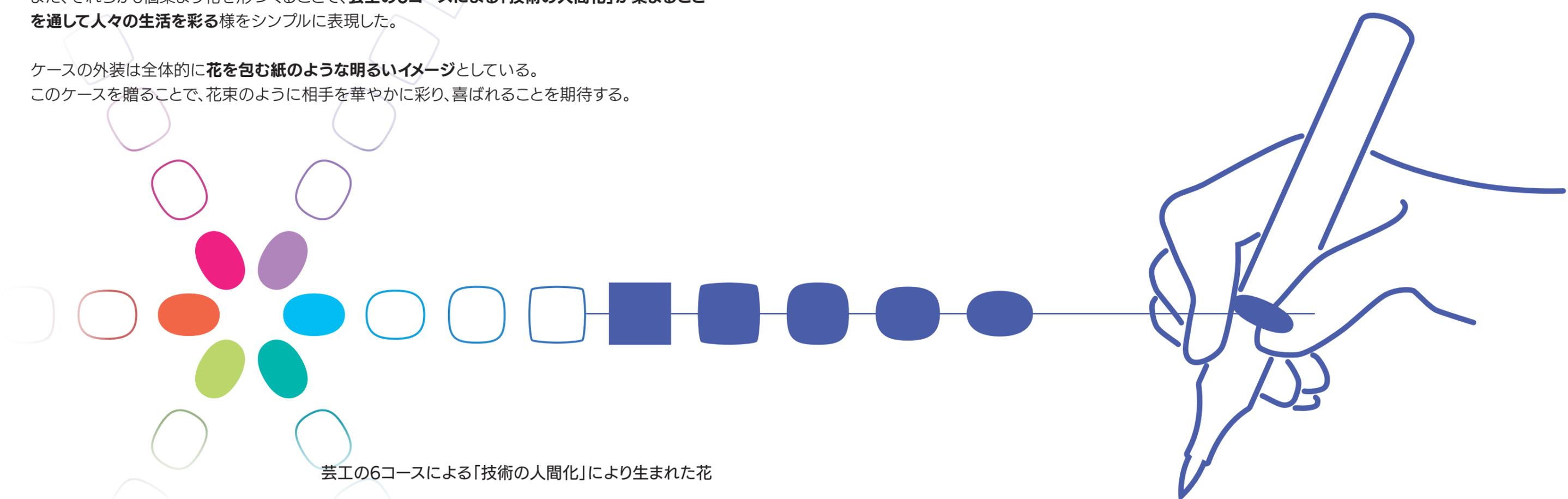
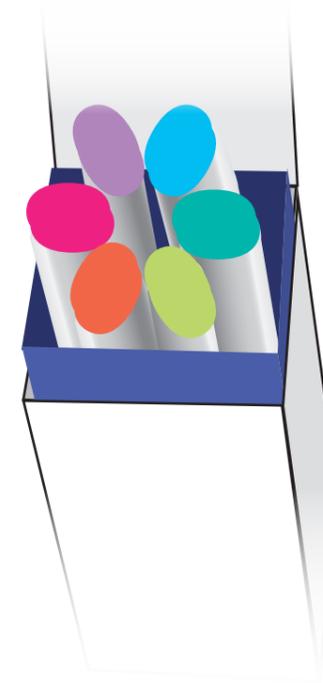
「コピックスケッチ」も、**楕円形の断面形状**により、手になじみや柔らかい握り心地を実現するなど**ハード面での「技術の人間化」**がなされた製品であると考えた。

ケース外装のパターンは四角形状(人間化される前の技術を表す)からだんだんと角が取れて丸みを帯び、最終的に「コピックスケッチ」の**手になじむ断面形状へと変化**していくグラデーションパターンを構成した。

また、それらが6個集まり花を形づくことで、**芸工の6コース**による「技術の人間化」が集まることを**通して人々の生活を彩る様**をシンプルに表現した。

ケースの外装は全体的に**花を包む紙のような明るいイメージ**としている。

このケースを贈ることで、花束のように相手を華やかに彩り、喜ばれることを期待する。



芸工の6コースによる「技術の人間化」により生まれた花